

家の不用品を使ってくれる人につなげよう

9月24日開催のリサイクルマーケット出店者募集 詳しくは公式サイトへ



市内326行政区と各種団体が構成する市クリーン連合会は、家庭にある「使わないけど、まだ使えるもの」を使ってくれる人につなげることで、ごみ減量を推進するため、リサイクルマーケットを開催します。家庭に眠る使わない洋服や雑貨などの不用品を出品する出店者を募集します。家族や友人と一緒に出店して、「リユース（再使用）」を実践してみませんか。

- 日時 9月24日（日）午前9時～正午
- 会場 市民体育館
- 申込方法 8月31日（木）までに市生活環境課へ直接申し込み
- 出店資格 18歳以上の市民
※事業所や売店の出店はできません。
- 出店数 先着50コマ



約800人が来場した昨年（2021年）のリサイクルマーケット

- 出店料 1コマ1000円
- 出店品目 衣類やバッグ、ベビー用品、おもちゃ、日用雑貨、贈答品、雑誌、絵本など
- 【問】同連合会事務局（市生活環境課環境係内 ☎ 77・8485）

古文書の読み方を学芸員がやさしく教えます

初めて古文書にふれる初心者を対象にした古文書入門講座の受講者を募集



初めて古文書にふれる人、少しふれたことのある人を対象に、柳川古文書館の学芸員がくずし字に親しんでもらえるように指導します。



- 日時 9月2日（土）、9日（土）、16日（土）の全3回、全て午後1時～2時
- 会場 柳川古文書館研修室
- 受講料 500円（教材費など）
- 定員 20人（原則3回とも受講できる人）
- 申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて郵送するか、来館（〒832-0021 隅町71-2、午前9時30分～午後4時30分、月曜休館）して直接申し込み。来館の場合、返信用はがき代金63円か官製はがきが必要
- 申込期間 8月1日（火）～20日（日）必着
※応募者多数の場合は抽選します。
- 【問】柳川古文書館（☎ 72・1037）

市は、古代から現代まで柳川の歴史をひもとく「柳川の歴史」シリーズを定期的に刊行しています。最新の第6巻の舞台は、江戸初期から幕末の柳川藩。武芸に優れた藩として評価が高かった一方、文政期（1818～1830年）には漢詩を試作する文芸サロンが結成されるなど、文化面でも多くの藩士が活躍していたことを明らかにしている一冊です。

●仕様 四六判 縦組56ページ

●価格 1500円（税込）

【問】市生涯学習課市史編さん係（☎ 72・1275）



2022年の観光動態調査結果まとまる

宿泊客数11万9007人、1人当たりの観光消費額5984円ともに過去最高を記録



市は毎年、観光業の状況を把握するため、観光客数や消費額を集計した「観光動態調査」を取りまとめています。令和4（2022）年は、観光入込客数と観光消費額、川下りの利用客数など全てが令和3年を上回りました。また、宿泊客数と1人当たりの観光消費額は過去最高の数値を記録。新型コロナの影響からの回復傾向がはっきりと見てとれる結果となりました。調査結果の詳細は、市公式サイトで確認できます。

県や市のキャンペーンが増加の大きな要因

観光入込客数は、68万6600人と前年の48万7500人から40.8%増加。観光消費額は、41億877万円で、

前年と比べて52.3%増加となりました。1人当たりの消費額は5984円で、統計開始以来最高の数値を記録。宿泊客数も前年から73.8%増の11万9007人となり過去最高となりました。これは県が実施した観光キャンペーン「福岡避密の旅」や市が実施した宿泊応援キャンペーンなどによって、飲食店やお土産店での消費額、そして宿泊を後押ししたことが大きな要因です。また、柳川観光の柱となっている川下りの利用客数は、15万2615人。コロナ前の令和元年に記録した36万人には及んでいませんが、前年から2倍以上も増加する結果となりました。

来年は25年ぶりの大きなチャンス

令和5年上半年は、1月以降も福岡避密の旅が継続されたことで、観光入込客数は回復傾向です。また、4月時点で九州への外国人入国者数はコロナ前の約7割まで回復。さらに来年4月から6月にかけて国内最大規模の観光キャンペーン「JR デスティネーションキャンペーン」が25年ぶりに福岡県で開かれるなど、市の観光業にとって好材料がそろっています。

今後市は、今年度中に「ポストコロナ指針（仮称）」を策定し、国内外の観光客に満足してもらえるような受け入れ環境などを検討していく予定です。また、各種旅行キャンペーン終了後も国や県と連携して、着地型観光の充実や観光消費額の増加などに取り組んでいきます。

【問】市観光課 DMO 推進室（☎ 77・8564）



川下りの利用客数は前年比2倍の15万人まで回復

潮風を受けてあまーいブドウ育ってます

遠方からリピーター続出 毎年大人気の柳川ブドウ8月10日販売開始

8月10日から柳川の観光ぶどう園が開園します。干拓地が広がる両開地区は、有明海に面しているため土壌に塩分が多く、太陽と潮風を浴びて甘いブドウ（巨峰）が育つのが特徴です。ここでしか味わえないブドウを求めて、毎年遠方から買いに来るリピーターも。開園期間中は、ブドウの販売はもちろん、収穫体験もできます。天候や収穫の状況によって閉園することがあります。最新情報は、柳川むつごろう会の公式サイトで確認してください。



- 開園期間 8月10日（木）～8月下旬
- 時間・場所 ▷販売＝午前10時～午後3時、柳川む

柳川ブドウの特徴

- とにかく **甘い**
糖度20を超えることも
- とにかく **おいしい**
甘さと酸味のバランスが絶妙



つごろうランド▷収穫体験（要予約）＝午前8時30分～11時30分（8月19、20、26、27日）、橋本町ぶどう園

- 料金 1kgあたり1300円

【問】柳川むつごろうランド（午前9時～午後5時、月曜定休、☎ 72・0819）